



2021年2月10日

各 位

会 社 名 ENEOSホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 大田 勝幸
コード番号 5020 東証・名証第1部
問合せ先 財務IR部IRグループマネージャー
井上 亮
(電話番号 03-6257-7075)

当社子会社における減損損失の発生および利益の発生見込みについて

当社は、子会社であるJX金属株式会社（本社；東京都港区虎ノ門二丁目、社長；村山 誠一、以下「JX金属」）が間接保有するカセロネス銅鉱山権益に関連して、2021年3月期第3四半期に減損損失を計上することとなりました。また、同鉱山の全権益を取得することに関連し、第4四半期に約600億円の債務消滅益を計上する見込みとなりましたので、合わせてお知らせいたします。

1. 減損損失について（第3四半期計上）

カセロネス銅鉱山は、当社の連結子会社であるSCM Minera Lumina Copper Chile（本社；チリ国サンチャゴ市、以下「MLCC社」）が保有しております。カセロネス銅鉱山は、入山人員の制限等の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を実施しながら操業を継続してきましたが、採掘に大きな遅れが生じており、その状況も踏まえて、今後の採掘計画の見直しが必要と判断しました。また、これを受けて、新たに長期生産計画の見直しを実施いたしました。これらに基づき、同鉱山の資産価値を再評価した結果、694億円の減損損失を計上することとなりました。

2. 債務消滅益について（第4四半期計上見込）

JX金属は、2020年11月9日にカセロネス銅鉱山の共同出資者である三井金属鉱業株式会社（以下、三井金属）及び三井物産株式会社（以下、三井物産）から、両社保有の全てのカセロネス銅鉱山権益を譲り受けることについて基本合意していましたが、三井物産からは2021年2月4日に譲り受けが完了し、また、三井金属からは2021年2月5日に譲り受けが完了しました。（2020年11月9日公表「当社子会社によるカセロネス銅鉱山の全権益取得について」参照）

当該取引には、三井物産とその子会社及び三井金属が有する同鉱山の運営会社他各社（※）に対する貸付債権等をそれぞれ買い取る取引が含まれます。これらの貸付債権等は、当社が連結財務諸表上で計上している同鉱山の運営に要する借入債務等に対応するもので、買取後は連結上相殺消去されるものですが、消去にあたり生じる借入債務等の帳簿価額と買い取った貸付債権等の取得価額の差額は、その他の収益として第4四半期に計上する予定です。その金額は合わせて約600億円を見込んでいます。

※ いずれもJX金属の子会社です。

- ・SCM Minera Lumina Copper Chile（本社、チリ共和国）
- ・ニッポン・カセロネス・リソーシズ株式会社（本社、日本）
- ・MLCC Finance Netherlands B.V.（本社、オランダ王国）
- ・Caserones Finance Netherlands B.V.（本社、オランダ王国）

3. 業績への影響

本件の業績影響につきましては、本日公表いたしました「2021年3月期第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）」に反映しております。

以 上

<JX金属株式会社の概要>

(1) 名称	JX金属株式会社		
(2) 所在地	東京都港区虎ノ門二丁目10番4号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 村山 誠一		
(4) 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・非鉄金属資源の開発・採掘 ・非鉄金属製品（銅、金、銀等）の製造・販売 ・電解・圧延銅箔の製造・販売 ・薄膜材料（ターゲット材、表面処理剤、化合物半導体材料等）の製造・販売 ・精密圧延品の製造・販売 ・精密加工品の製造・販売 ・非鉄金属リサイクルおよび産業廃棄物処理 他 		
(5) 資本金	750億円		
(6) 設立年月日	2002年9月27日		
(7) 純資産	339,427百万円(2020年3月31日現在)		
(8) 総資産	543,743百万円(2020年3月31日現在)		
(9) 大株主および持株比率	ENEOSホールディングス株式会社 100%		
(10) 上場会社と当該会社の関係	資本関係	ENEOSホールディングス株式会社 100%出資	
	人的関係	役員の兼任 有	
	取引関係	経営管理・債務保証	

<カセロネス銅鉱山の概要>

権益取得時期	2006年5月				
権益取得額	137百万ドル				
開発投資額	約42億ドル(生産設備等初期投資額)				
マインライフ	28年間(2013年～2040年)				
総生産量 (28年間)	銅:355万トン(銅精鉱314万トン、SX-EW電気銅41万トン)、 モリブデン:8万7千トン				
生産開始時期	2013年3月 SX-EW電気銅生産開始 2014年5月 銅精鉱生産開始				
生産計画		当初10年間	28年平均	28年合計	
	銅	精鉱(銅量)	15万ト/年	11万ト/年	314万ト
		SX-EW電気銅	3万ト/年	1万ト/年	41万ト
		合計	18万ト/年	12万ト/年	355万ト
	モリブデン	3千ト/年	3千ト/年	87千ト	
2019年度生産実績	銅精鉱12.6万トン、電気銅2.6万トン				